

化学物質等安全データシート

1. 製品および会社情報

製品名	: アマダバリケール
推奨用途	: バリ取り機用水溶性気化性防錆剤
会社名	: 株式会社アマダ
住所	: 神奈川県伊勢原市石田200 TEL:0463-96-1111
お問い合わせ先 および緊急連絡先	: オイルセンター 技術グループ TEL:048-710-4510 FAX:048-710-4517

2. 危険有害性の要約

GHS分類

水反応可燃性化学品	区分外
急性毒性(経口)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分3(シンボル:なし、注意喚起後:警告)
皮膚感作性	区分1(シンボル:感嘆符、注意喚起後:警告)

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 軽度の皮膚刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

注意書き	【安全対策】	用途以外には使用しないこと。 取り扱う際は、保護マスク、保護眼鏡、保護手袋を使用すること。
	【救急処置】	使用目的以外の所に付着した場合は、速やかに布等で拭き取る。
	【保管】	保管の際は、必ず密封し、温度40 以下の所、直射日光の当たらない所に置くこと。
	【廃棄】	内容物/容器を規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

物質

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: (主成分)有機酸アミン塩
化学式	: 特定できない
成分および含有量	: トリエタノールアミン 1~10% その他添加剤 1~30% 水 10%以上

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、水でよく口の中をうがいさせる。身体を毛布などでおい、保温して安静に保ち、直ちに医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに医師に連絡する。汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗う。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。
- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低15分間、目を洗浄し、コンタクトレンズを着用している場合は外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師に連絡する。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医療措置を受ける手配をする。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は必ず保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 霧状の強化液、泡、粉末又は炭酸ガス消火剤が有効である。
- 使ってはならない消火剤 : 消火に棒状の水を用いてはならない。
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、または毒性のガスを発生するおそれがある。危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を絶つ。初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である。注水は、火災を拡大し危険な場合がある。周囲の設備などに散水して冷却する。火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業は保護メガネ、保護衣、状況によっては呼吸保護具を着用して、風上から行う。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 : 直ちに、すべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。皮膚に触れたり、眼に入る可能性がある場合は、保護具を着用する。ミストが発生する場合、呼吸器具等を使用してミストを吸入しないこと。風上に留まる。密閉された場所に立ち入る前に換気する。屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したりガスを吸入しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 土壌の汚染、水質汚濁に繋がるので、可能な限り回収する。環境中に放出してはならない。
- 回収、中和 : 少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。残りは、大量の水で洗い流す。大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い

技術的対策 : 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないようにする。
適切な保護具を着用する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の
乱暴な取扱いをしてはならない。

注意事項 : 取り扱う場合は、局所排気内、または全体換気の設備のある
場所で取扱う。

保管

適切な保管条件 : 通気のよい場所で容器を密閉し保管する。直射日光、高温
(40 以上)、多湿を避けて保管する。

保管条件 : 換気の良い場所に保管する。
直射日光を避け保管する。
酸化剤から離して保管する。

容器包装材料 : 別の容器に差し替えるときは、金属又はガラス容器を使用すること。
樹脂容器は種類により、溶解することがある。

8. 暴露防止および保護措置

管理濃度 : 規定なし。
(作業環境評価基準:厚生労働省告示第79号別表)

許容濃度(ばく露限界、生物学的ばく露指標)

日本産衛学会(2008年度版) : 設定されていない。

ACGIH(2008年度版) : TWA 5mg/m³(トリエタノールアミン)

設備対策 : 局所排気装置、全体換気の設備を使用する。

保護具

呼吸器の保護具 : 簡易衛生マスク

手の保護具 : ゴム手袋

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚および身体の保護具 : 非浸透性の保護服

衛生対策 : 取り扱い後はよく手を洗うこと。
保護具は保護具点検表により定期的に点検する。
作業中は飲食、喫煙はしない。

9. 物理的および化学的性質

物理的状态

形状 : 液体(20)

色 : 黄色または褐色

臭い : 特異臭

pH : 10.3 (100倍希釈)

融点・凝固点 : データなし

沸点 : データなし

引火点 : なし

爆発範囲(爆発限界) : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度(空気 = 1) : データなし

比重(密度) : 1.03 g/cm³(20)

溶解度 : 水に均一に溶解

n オクターノール/水分配係数 : データなし

自然発火温度 : データなし
揮発性 : データなし

10. 安定性および反応性

安定性
光 : 光に当てると変色する場合がある。
熱 : 通常の取り扱いじょうけんでは安定
衝撃 : 通常の取り扱いじょうけんでは安定

11. 有害性情報

急性毒性 : LD50(経口ラット) > 10000mg/kg
(原料のLD50値から計算した値です。)
局所効果 : 目、皮膚を刺激する恐れがある。
その他 : 情報無し

12. 環境影響情報

生態毒性 水生環境有害性(急性) : 情報なし
水生環境有害性(慢性) : 情報なし
残留性・分解性 : 情報なし
生態蓄積性 : 情報なし

土壌中の移動性 : 情報なし
他の有害影響 : 情報なし
環境基準 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、または知事等の許可を受けた処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
投棄禁止。
埋立処分を行う場合には、あらかじめ焼却設備を用いて焼却し、その燃殻について、下記の物質が総理府で定めた基準以下であることを確認しなければならない。
銅又はその化合物、亜鉛又はその化合物、ふっ化物、アルキル水銀化合物、水銀又はその化合物、ひ素又はその化合物、六価クロム化合物、有機りん化合物、鉛又はその化合物、カドミウム又はその化合物、シアン化合物、PCB。
燃焼する場合は、安全な場所で、かつ、燃焼または爆発によって他に危害または損害をおよぼす恐れのない方法で行うとともに、見張り人をつけること。

汚染容器および包装 : 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、または知事等の許可を受けた処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	: 該当しない
国連分類	: 該当しない
国内規制	
陸上	: 消防法 非危険物
海上	: 船舶安全法 該当しない
航空	: 航空法 該当しない
特別の安全対策	: 容器の漏れがないことを確かめ、転倒、落下しないよう丁寧に 取り扱う。 直射日光、高温(40 以上)、多湿を避けて取り扱う。

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 通知対象物 (令 別表第9 No.381 トリエタノールアミン) 含有量: 1 ~ 10質量%
化学物質排出管理促進法	: 該当しない
毒物および劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 非危険物
水質汚濁防止法	: 油分排出規制(5mg/L 許容濃度) ノルマルヘキサン抽出分として検出される
海洋汚染防止法	: ばら積み運送 未査定液体物質 個品運送 該当しない
下水道法	: 鉱油類排出規制
廃棄物の処理および清掃に関する 法律	: 産業廃棄物規制(拡散、排出の禁止)

16. その他の情報

引用文献等	: 1) 日本産業衛生学会許容濃度等の勧告(OELs) 2) Thresholds limit values for chemical substances and physical agents and biological exposure indices. (ACGIH) 3) European chemical Substans Infomation System 4) (独)製品評価技術基盤機構(NITE)
-------	--

- (1) 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。
- (2) この製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取り扱いを対象としたものです。
- (3) 本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- (4) ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正および新しい知見に基づいて改訂されることがあります。